

事 28-158  
平成 28 年 7 月 1 日

会 員 代 表 者 殿

一般社団法人日本ファインセラミックス協会  
会 長 室 町 正 志

## 平成 28 年度日本ファインセラミックス協会賞

### 受賞候補者推薦お願いの件

拝啓

時下、益々、御清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会におきましては、ファインセラミックスの普及促進と産業振興を目的として、毎年、日本ファインセラミックス協会賞により表彰を行っております。

平成 28 年度の協会賞のうち産業振興賞及び技術振興賞等については、明年 5 月 30 日開催予定の第 31 回通常総会において、地域賞については、明年秋のファインセラミックス関連団体交流会議において表彰することとしております。

会員の皆様には、受賞候補者を御推薦いただきたくお願い申し上げます。つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、別添の「受賞候補者推薦要領」をご参照の上、「受賞候補者推薦書」に必要事項をご記入いただき、来る 9 月 2 日（金）までに当協会事務局（古賀）あて御送付いただくようお願い申し上げます。

御記入に際しては、連絡窓口の方に様式の電子ファイルをお送りしておりますので、そちらを御利用ください。

お蔭様で例年、活発な御応募をいただいておりますが、御推薦企業に偏りが見受けられます。本状を適切な部署に御回付いただきたく、宜しくお願い申し上げます。なお、お送りいただきました文書は、関係者以外には一切開示せず、機密の保持には十分配慮いたします。

敬 具

# 平成28年度受賞候補者推薦要領

## 1. 日本ファインセラミックス協会賞について

本協会賞はファインセラミックスの製造、利用、研究、開発、市場開発等の各分野で顕著な貢献のあった方々を表彰することによって、ファインセラミックスの普及促進、産業の振興及び本会事業活動の推進を奨励するために設けられたものです。

表彰内容によって産業振興賞、功績賞、技術振興賞、国際賞、地域賞の5賞があり、原則として毎年、各々2件を目安に表彰することとしております。

### (1) 産業振興賞

優れた技術開発を基礎としてファインセラミックスの機能を活用し発揮させることにより、ファインセラミックス産業の振興を通じて社会的貢献が顕著であった者を表彰します。

### (2) 功績賞

協会事業活動を通じて本会の目的達成のために成果を挙げ、功績が顕著であった者がいる場合に表彰することとしており、特に公募はしておりません。

### (3) 技術振興賞

ファインセラミックス分野における製品及び技術の開発に顕著な貢献のあった者を次の2分野を対象に表彰します。

#### ①新製品・新技術・新用途開発分野

ファイセラミックス産業振興の引き金となるような独創的な新製品、新技術の発明、大きな市場を誘発する新用途の開発を行ったもので、既に事業的に大きな実績を上げているものだけでなく、将来のポテンシャルが大きく期待される者を対象とします。

#### ②生産技術分野

ファインセラミックス製造分野において、生産性の向上、品質の安定、コストの低減等で顕著な経済効果を達成した高度な生産技術を確立した者を対象とします。

### (4) 国際賞

ファインセラミックス分野における国際的活動に顕著な貢献のあった者を次の2分野を対象に表彰します。ただし、平成17年度以降、予算節減のため、表彰を停止しています。

#### ①国際事業化分野

ファインセラミックス分野における国際的な共同開発、技術提携、共同技術化を通じて相互の経済発展に顕著な貢献のあった者を対象とします。

## ②国際交流分野

普及・啓発活動を通じてファインセラミックスに関する国際交流に顕著な功績のあった者を対象とします。

## (5) 地域賞

地域のファインセラミックス産業に関し、技術開発、共同研究、技術交流、人材育成等を通じて顕著な貢献のあった者を表彰します。

## 2. 受賞候補者推薦要領（地域賞を除く、地域賞は3ページ参照）

### (1) 推薦資格者

表彰の対象となる候補者を推薦できる方は当協会の会員（会員代表者又は会社代表者）及び役員、顧問、参与とします。

### (2) 表彰の種類及び対象者

表彰の種類と対象者は以下のとおりとします。

なお、表彰対象者は生存者とし、推薦にあたっては自薦、他薦を問いません。

### 「産業振興賞」

原則として次の方々を対象とします。

- ①会員もしくは会員に所属する個人又はグループ
- ②非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

### 「技術振興賞」

#### 【新製品・新技術・新用途開発分野】

できる限り開発・発明の中心となった次の方々を対象とします。

- ①会員に所属する個人又はグループ
- ②非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③ 上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

#### 【生産技術分野】

原則として次の方々を対象とします。

- ① 会員もしくは会員に所属する個人又はグループ
- ② 非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③ 上記①と②の共同グループ

なお、この条件に該当する者であれば、国籍を問いません。

(3) 提出書類

推薦は一件ごとに同封の推薦用紙にご記入ください。また、グループを推薦される場合はグループ名、構成員及びグループの代表者名を、会員を推薦される場合は会員代表者名をご記入ください。

「産業振興賞」

①推薦書、②産業振興賞付属資料、③技術資料、④カタログ

「技術振興賞」

①推薦書、②技術振興賞付属資料、③特許一覧表：提案技術に関し最小限の書誌事項が盛り込まれた一覧表（公開番号、登録番号、発明者、名称、3件以内で重要な順に番号を振って下さい。）、④論文一覧表：提案技術に関し最小限の書誌事項が盛り込まれた一覧表（著者、論文名、投稿誌名、口頭発表等のプロシーディング等）、⑤特許、論文で重要と思われるものの全文、各々3件以内

(4) 推薦締切日

推薦書は平成28年9月2日（金）までに下記のあて先までお送りください。

(5) あて先（問い合わせ先）

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園2F  
一般社団法人日本ファインセラミックス協会 古賀直樹 あて  
電話：03-3431-8271、FAX：03-3431-8284  
E-mail：koga@jfca-net.or.jp

(6) 審査

第一次選考会 平成28年10月初旬予定（書類審査）  
第二次選考会 平成28年11月17日（木）予定（ヒアリング審査、選考委員会）  
最終決定 平成29年3月14日（火）（第123回理事会）

(7) その他

- ①昨年度に引き続き推薦される場合は、昨年度推薦から本年度推薦までの進歩や変化の状況等を御記入ください。
- ②当協会賞の受賞を推薦された業績と同じか関連ある業績について、当協会以外の学会、協会等に表彰の申請をされている場合は、その学会、協会等の名称及びその表彰制度を推薦書の末尾に追記してください。

3. 受賞候補者推薦要領（地域賞）

(1) 推薦資格者

表彰の対象となる候補者を推薦できる方は、ファインセラミックス関連団体連絡協議会加盟団体の役職員及び会員とします。なお、当協会は、同協議会の加盟団体です。

(2) 表彰候補者

原則として次の方々を対象とします。

- ① ファインセラミックス関連団体連絡協議会加盟団体会員若しくは会員に所属する個人又はグループ
- ② 非会員のうち我が国の大学、公的機関に所属する個人又はグループ
- ③ 上記①と②の共同グループ

(3) 提出書類

推薦は一件ごとに同封の推薦書、同補足説明書に御記入ください。

また、グループを推薦される場合はグループ名、構成員及びグループの代表者名を、会員企業・団体を推薦される場合は、会員代表者名を御記入ください。

(4) 推薦締切日

推薦書は平成28年9月2日（金）までに下記のあて先までお送りください。

(5) あて先（問い合わせ先）

〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園2F

一般社団法人日本ファインセラミックス協会内

ファインセラミックス関連団体連絡協議会 古賀直樹 あて

電話：03-3431-8271、FAX：03-3431-8284

E-mail：koga@jfca-net.or.jp

(6) 審査

選考会 平成28年11月24日（木）予定

（ファインセラミックス関連団体連絡協議会運営委員会）

最終決定 平成29年3月14日（火）（第123回理事会）

(7) その他

推薦書の記入にあたり次の点に御留意ください。

① 候補者が法人又はグループの場合

候補者名欄には法人名又はグループ名を御記入ください。候補者所属・職名欄にはその代表者の氏名、所属、職名をご記入ください。別に全メンバーをA4用紙に記載し推薦書に添付してください。

② 推薦理由の参考となる業績内容の明細がありましたら、A4用紙に記載し推薦書に添付してください。その他、参考となる資料がありましたら推薦書に添付してください。

以上